

アンタリフォグマシンをお買いあげいただき誠にありがとうございます。

ご使用に際し、下記の事柄にご注意いただき、末永いご利用のほどよろしくお願いいたします。

注意事項（電氣的）

本体を濡れたまま使用しないで下さい。

屋内専用となっておりますので野外での使用はさけて下さい

本機は100V - 120VACでご使用になれますが、コンセント側アース端子をご利用のうえアースを取ってご使用下さい。

アンタリフォグリキッドをご使用の上、タンクにリキッドを入れる際は必ずコンセントからプラグを抜いて注ぎ込んで下さい。

本機は必ず水平に設置の上ご使用下さい。

長時間（1時間以上）どうさせない場合は、本体スイッチにより電源を切るか、または、コンセントよりプラグを抜いて下さい。

本機は防水、防滴仕様ではありませんので、内部に雨やフォグリキッドが入った場合はお求めの販売店にご相談下さい。

内部には一切交換パーツや付属品は入っていないので、トラブルやパーツがご入り用の際は販売店にご相談下さい。

注意事項（火災、やけど等に関して）

必ずお子さまの手の届かない場所に設置し、人の管理無しに動作させないで下さい。

どんな場合でも、決して人に向けて噴射させないで下さい。

本機より噴霧された霧は非常に高温になっておりますので、噴霧ノズルより60cmないに人を近づけないで下さい。

風通しのよい（熱のこもらない）場所に設置して下さい。本機の内部の異常な温度上昇を避けるために、本機のベンチレーション穴を塞がないで下さい。本機の周りに少なくとも20cmの空間を設けて下さい。

噴霧ノズルを炎に向けしないで下さい。

噴霧ノズルは、動作時300度と非常に熱くなりますので、燃えやすい物（布、カーテン、燃料など）には決して向けしないで下さい。

本機の外装の掃除をする際には、本機が十分に冷めるのを待ってから行って下さい。

絶対にガス、油、香水、香料などの可燃物をフォグリキッドに加えないで下さい。

本機に関して

本機には高品質のアンタリフォグリキッドをご使用下さい。他の物はノズル詰まりの原因となります。

ご利用の前には十分にリキッドがタンクに入っている事をお確かめ下さい。リキッドが無いまま動作させると、ヒーターがオーバーヒートするか、ポンプの破損の原因となります。

本機が動作中に異音や通常と違う事が起こった場合は速やかに本体電源を切り使用をやめて下さい。その後十分に冷めるのを待って、リキッドを完全に抜き取り販売店にご相談下さい。

本機を持ち運ぶ際は、必ずタンクに残っているリキッドを抜き去って下さい。抜き去ったリキッドを再利用するため、ほこり等が混ざらないように保管して下さい。

Fogリキッドを飲用には絶対に利用しないで下さい。間違えて飲んでしまった場合は速やかににお医者さんに相談して下さい。又、手に着いたり、目に入ってしまった場合は水道水でよく洗って下さい。

開梱とチェック

初めて開梱する場合は外装箱に傷がないか確認し、付属品のチェックを行って下さい。次に本体を取り出し、本体、電源ケーブル、リモコン等を確認し、万が一それぞれに運送等における傷等が発見された場合は、電源に接続せずに速やかに販売店にご連絡下さい。

セットアップ

梱包材料をすべて取り去り、特に本体噴霧ノイズ辺りの発泡スチロールなどの緩衝材を注意して下さい。

取扱の注意に従い、安全な平らな場所に置き、タンクのふたを左回しにしてはずして下さい。

ウォーターベースのアンタリ Fogリキッドか高品質のウォーターベース Fogリキッドを入れてタンクのふたをきっちりと閉めて下さい。他の種類の Fogリキッドを使用しますと故障の原因になります。

本機背面にあるコネクターに付属のリモコンをしっかりと接続して下さい。

操作

アース付きコンセントまたはアース付きアダプタプラグを使いコンセントとアースに接続して下さい。背面の電源スイッチをONにして下さい。電源投入時はウォームアップの時間が必要になります。リモコンの表示が替わるのを待って下さい。

リモコンの噴射ボタンを押して下さい。

詳しくは「リモコンの操作」をご覧ください。

本機のマウンティングブラケットを利用し、高所につり下げる場合は、落下に十分配慮し、しっかりと取付けて下さい。15度以上傾かないこと、どの位置に人が来ても噴霧が直接当たらないことに注意してください。

高所での使用の場合、リキッドの量の確認がしづらくなりますが、必ず定期的に点検して下さい。リキッド不足は故障の原因になります。

もし、ポンプのノイズが大きくなったり、噴霧が少なくなった場合は電源を切り、リキッドの量、ヒューズ、リモコンの接続、コンセントの電圧を調べてから、再度電源を入れて

下さい。ウォームアップ後30秒程度噴霧ボタンを押し続けても、状況が変わらないときは、透明ホースにリキッドが充満しているか、タンク内のホースの先に付いているフィルターが埃などで詰まっていないかを確認して下さい。特に本体にホースがジョイントされている場所は抜けやすいので、ホースをブライヤー等ではさみジョイントに押し込んで下さい。以上の結果でも問題が解消しない場合は販売店にご相談の上、修理依頼を行って下さい。

リモコンの操作

Z - 10 :

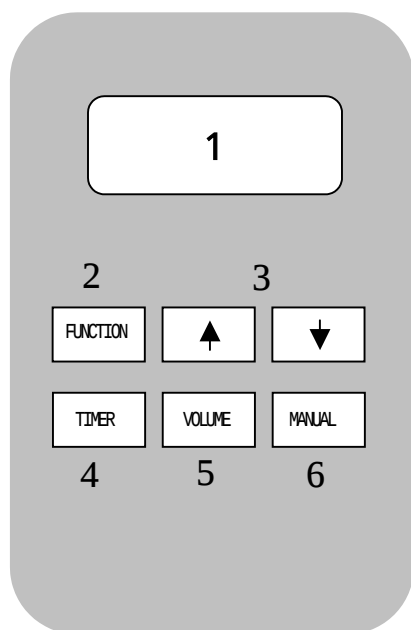
10Mのワイヤードリモコンで5ピンのDIN規格コネクタで接続します。Z - 800 , Z - 1020等に付属しています。本体ヒーターが噴霧温度に達したときLEDが点灯します。このとき赤のスイッチを押すことで噴霧させることができます。Zシリーズは連続噴霧を可能にしていますが、長時間噴霧し続けるとウォームアップに戻ります。

頻繁にウォームアップになってしまう場合、噴霧量が必要噴霧量にあっていないと思われます。より大型のフォグマシンの導入をおすすめします。

Z - 20 :

10Mのワイヤードマルチファンクションリモコンで5ピンのXLRコネクタで接続します。Z - 1500IIに付属しています。内部のインターフェースは噴霧の時間、休止の時間、噴霧量のコントロールを可能にし、液晶画面に表示します。これらのファンクションはDMX信号によってもコントロールが可能です。オペレーターによって設定された値は、フラッシュメモリーによって保持され、電源を切っても消えません。

Z-20 コントローラー各部の説



- (1) LCD DISPLAY
- (2) Function key
- (3) Up/Down Key
- (4) Timer key
- (5) Volume switch
- (6) Manual key

Z - 1500IIの電源スイッチをONにすると、ウォームアップ状態に入ります。ウォームアップが終了し噴霧可能状態になると"Ready To Fog"と表示します。

Z - 20 コントローラーの説明：

- 1 . オペレータの希望する調整は Function Key によって行います。
 - 1 回 Function Key を押すと、ディスプレイには”Interval Set”と表示され、噴霧の間隔を 1 - 2 5 5 秒の間隔で Up/Down Key によって設定できます。
 - 2 回 Function Key を押すと、ディスプレイには”Duration Set”と表示され、噴霧の時間を 1 - 2 0 秒の時間で Up/Down Key によって設定できます。
 - 3 回、4 回 Function Key を押すと、ディスプレイには”Timer Out”, ”Volume Out”と表示され、Up/Down Key によって噴霧量が設定できます。
 - 1 回 Function Key を押すと、ディスプレイには”DMX Add”と表示され、DMX Ch を 1 - 5 1 2 の間で Up/Down Key によって設定できます。
- 2 . ”Timer Key”を押すと上記の”Interval Set”と”Duration Set”で設定された “ 間隔 ” と “ 時間 ” で設定された秒数により噴霧をはじめ、もう一度”Timer Key”を押すことで噴霧が止まります。この場合の噴霧量は上記の”Timer Out”で設定された量で噴霧します。
- 3 . ”Volume Key”を押すと上記の”Volume Out”で設定された量で噴霧し、離すと止まります。
- 4 . ”Manual Key”を押すと 1 0 0 %の量で噴霧し、離すと止まります。

故障無くご利用いただくためにクリーニングを定期的に行って下さい。

メンテナンス

必ずリキッドにゴミなどが入らないように十分注意を払って下さい。

約 4 0 時間の使用のあとには、下記の要領により、蒸留水 8 0 % に対し 2 0 % の食用酢を混ぜた液（クリーニング液）でクリーニングする事をおすすめします。

- 1 . 本体の電源を切り十分に冷めた状態で、ノズル部分をレンチ等ではずし、酢とパイプクリーナー等でノズル内部の焦げ付きによる付着物（黒い付着物）を取り去って下さい。
- 2 . 完全に本体の残留リキッドを空にして下さい。クリーニング液をタンクに入れ、電源を入れてウォームアップして下さい。
- 3 . 換気の十分によい場所で、タンクが空になるまで噴射して下さい。（匂いがするため注意して下さい。）
- 4 . ノズルをとり付けてください。
- 5 . クリーニングの完了です。

Antari Zシリーズ DMXの設定

DMX 値 0 - 5 = OFF

DMX 値 6 - 2 4 9 = Volume Control (5 % - 9 5 %

DMX 値 2 5 0 - 2 5 5 = 最大噴霧 (1 0 0 %)